

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 1 月 11 日 (2007.1.11)

【公開番号】特開 2001-178330 (P2001-178330A)
 【公開日】平成 13 年 7 月 3 日 (2001.7.3)
 【出願番号】特願 平 11-365145
 【国際特許分類】
 A O 1 K 89/01 (2006.01)
 【F I】

A O 1 K 89/01 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 11 月 20 日 (2006.11.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

リール本体の前部に配置されてハンドルが回されると前後方向に往復動するスプールの釣糸巻回部にリール本体の前部に配置されてハンドルが回されると回転するロータに取り付けられたラインローラにてリール本体の前方に繰り出された釣糸を案内しながら巻き取り、上記ラインローラから釣糸を外すことによってスプールの釣糸巻回部に巻き取られた釣糸をリール本体の前方に繰り出すようにし、さらに釣糸の巻き取り時にラインローラにて案内される釣糸を挟持して釣糸のヨレをとるように構成された魚釣用スピニングリールにおいて、上記ラインローラと上記スプールとの間に、上記ラインローラにて上記スプールに案内される釣糸がラインローラの案内面よりスプール軸方向における前方側へ偏向するのを規制する規制部材を設けたことを特徴とする魚釣用スピニングリール。

【請求項 2】

上記規制部材は上記ラインローラにて上記スプールに案内される釣糸の当接により回転する回転部を有することを特徴とする請求項 1 記載の魚釣用スピニングリール。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するため、請求項 1 に係る発明は、リール本体 (5) の前部に配置されてハンドルが回されると前後方向に往復動するスプール (9) の釣糸巻回部 (9a) にリール本体 (5) の前部に配置されてハンドルが回されると回転するロータ (6) に取り付けられたラインローラ (17) にてリール本体 (5) の前方に繰り出された釣糸 (1) をラインローラ (17) にて案内しながら巻き取り、上記ラインローラ (17) から釣糸 (1) を外すことによってスプール (9) の釣糸巻回部 (9a) に巻き取られた釣糸 (1) をリール本体 (5) の前方に繰り出すようにし、さらに釣糸 (1) の巻き取り時にラインローラ (17) にて案内される釣糸 (1) を挟持して釣糸 (1) のヨレをとるように構成された魚釣用スピニングリールにおいて、上記ラインローラ (17) と上記スプール (9) との間に、上記ラインローラ (17) にて上

記スプール（９）に案内される釣糸（１）がラインローラ（１７）の案内面よりスプール軸方向（ａ）における前方側へ偏向するのを規制する規制部材（２６）を設けた魚釣用スピニングリールを採用する。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

請求項２に係る発明は、上記規制部材（２６）が上記ラインローラ（１７）にて上記スプール（９）に案内される上記釣糸（１）の当接により回転する回転部（２８）を有した請求項１記載の魚釣用スピニングリールを採用する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００３４】

【発明の効果】

請求項１に係る発明によれば、ラインローラとスプールとの間に、上記ラインローラにて上記スプールに案内される釣糸がラインローラの案内面よりスプール軸方向における前方側へ偏向するのを規制する規制部材を設けているので、釣糸がラインローラ付近からスプールへ非常に軽いテンションで巻き取られる場合等において規制部材により釣糸の偏向が規制され釣糸からヨレ、たるみ等が除去された状態で釣糸はスプールに均一厚さで巻き取られるから釣糸の繰り出し時におけるバックラッシュ等の発生によるライントラブルを確実に防止することとなる。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００３５】

また、請求項２に係る発明によれば、規制部材が釣糸の当接により回転する回転部を有するので、釣糸の巻き取り時に於ける釣糸への付加を低減できて釣糸の巻き取り操作をスムーズに行うことができる。